

# 法線ベクトル追跡型非接触ナノ形状測定法による Φ100 mm凹非球面ミラーの形状測定

大阪大学大学院工学研究科物理学系専攻 生口 幹也

**目的** 非接触かつ自由曲面の測定が可能な、三次元ナノ形状測定法を開発する。

**内容** まずレーザーの直進性を用いて測定試料表面における法線ベクトルを取得する。取得した法線ベクトルデータに対しモデル関数をフィッティング計算を行うことにより試料の三次元形状を導出する。今回は法線ベクトルから試料の三次元形状を算出するアルゴリズムの改良を行った。

**結果** 図に示すような結果が得られた。アルゴリズム改良前では試料中心の穴の上下左右に波のような計算由来と思われる誤差が見られたが、改良後はそれが改善した。

利用した計算機  
OCTOPUS

